

リモートパネル（Remote Panel Utility）の使いかた

リモートパネルでは、プリンタと接続しているコンピュータからプリンタの状態を確認できます。また、プリンタのさまざまな設定（スリープモードに切り替わるまでの時間など）を変更できます。



リモートパネルを使うには、プリンタドライバをインストールしてからリモートパネルをインストールします。インストールについては「インストレーションガイド」をごらんください。

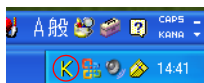


リモートパネルは、プリンタがコンピュータに接続され、プリンタの電源がオンになっている場合に使用できます。

リモートパネルを開く

リモートパネルを起動する手順は、以下のとおりです。

- 1 コンピュータのデスクトップまたは任意の場所にある Remote_Panel.exe をダブルクリックします。（Remote_Panel.exe は、リモートパネルをインストールするときに指定した場所に保存されています）
タスクバーにリモートパネルのアイコンが表示されます。
- 2 タスクバーのリモートパネルのアイコンをダブルクリックします。



リモートパネルウィンドウ右下の「閉じる」ボタンをクリックすると、リモートパネルを閉じることができます（リモートパネルアイコンは Windows のタスクバーに残ります）。

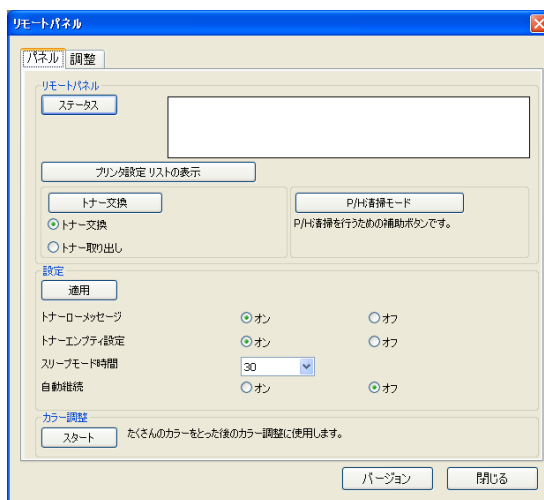


リモートパネルを終了後、再度リモートパネルを起動する場合は、Remote_Panel.exe をダブルクリックしてください。

リモートパネルの使いかた

リモートパネルの機能は以下のとおりです。

「パネル」タブ



リモートパネル

- ステータス：ボタンをクリックすると、現在のプリンタの状態を確認できます。
- プリンタ設定リストの表示：プリンタ設定リストを表示します。また、リストの内容をINI ファイル形式で保存することもできます。
 - 消耗品残量：トナーカートリッジおよびイメージングカートリッジのステータスや残量などを確認できます。
 - カバレッジ情報：これまでに印刷した合計枚数、カラー/モノクロ別の内訳枚数のカバレッジ情報（すべてのサイズをA4 サイズに換算した数値）を確認できます。また、トナーカートリッジのカバレッジ情報も確認できます。
 - カウンタ：これまでに印刷した合計枚数、カラー/モノクロ別の内訳枚数を確認できます。
 - 用紙：これまでに印刷した用紙サイズ別の内訳枚数、用紙種類別の内訳枚数を確認できます。
 - マシン設定：プリンタのシリアル番号を確認できます。また、リモートパネルの「パネル」タブで変更可能な設定情報（スリープモード時間、自動継続、トナーエンプティ設定、トナーローメッセージ）の現在の設定値を確認できます。

- F/W バージョン：プリンタに搭載されているファームウェアのバージョンを確認できます。
- 調整：リモートパネルの「調整」タブで変更可能な一部の設定情報（画像位置調整（用紙先端）、画像位置調整（用紙左端）、転写ローラー電圧、イメージオフセット）の現在の設定値を確認できます。
- トナー交換：ボタンをクリックすると、プリンタの動作モードが選択したモードに切り替わります。選択可能なモードは、以下の2つです。
 - トナー交換：トナーカートリッジを交換する場合に使用します。
このモードを選択して［トナー交換］ボタンをクリックすると、プリンタの動作モードが「トナー交換モード」に変わります。
（「トナーカートリッジの交換手順」（p.69）をご覧ください。）
 - トナー取り出し：すべてのトナーカートリッジを一度に交換する場合に使用します。
このモードを選択して［トナー交換］ボタンをクリックすると、プリンタの動作モードが「トナー取り出しモード」に変わります。
（「すべてのトナーカートリッジを一度に交換する方法」（p.75）をご覧ください。）
- P/H 清掃モード：プリントヘッドの清掃を行う場合に使用します。
このモードを選択して［トナー交換］ボタンをクリックすると、プリンタの動作モードが「プリントヘッド清掃モード」に変わります。
（「プリントヘッドの清掃」（p.88）をご覧ください。）



プリンタ本体の［トナー回転］キーを押して、これらのモードに切り替えることもできます。
詳しくは、「［トナー回転］キーについて」（p.20）をご覧ください

設定

- 適用：クリックすると、画面上の「トナーローメッセージ」、「トナーエンブティ設定」、「スリープモード時間」、「自動継続」の設定情報をプリンタに送信します。
- トナーローメッセージ：トナーが少なくなった場合に、プリンタ本体のランプを点滅させたり、リモートパネルのステータス表示に警告メッセージを表示するかどうかを設定します。「オフ」にすると、トナーが少なくなっても、これらの通知はされなくなります。
- トナーエンブティ設定：トナーがなくなった場合に印刷を停止するか、続行するかを設定できます。
- スリープモード時間：プリンタがスリープモード（節電モード）に入るまでの時間を設定できます。
- 自動継続：「オフ」を選択すると、プリンタで用紙サイズエラーが発生した場合、［クリア］キーを押してエラーが解除されるまで、次のプリントジョブは実行されません。
「オン」を選択すると、プリンタで用紙サイズエラーが発生しても、次のプリントジョブが送信されると、自動的に用紙サイズエラーが解除されて次のジョブが実行されます。

カラー調整

- スタート：キャリブレーションを実行します。

「調整」タブ

調整タブ項目詳細は最終ページを参照ください。



画面位置調整（用紙先端）：上下の印字開始位置を微調整できます。

画面位置調整（用紙左端）：左右の印字開始位置を微調整できます。

転写ローラー電圧：用紙種類に応じた転写ローラー電圧を設定できます。

サービスメニュー

- タイムアウト：プリンタとの通信時のタイムアウトの時間を設定します。（単位：秒）
- スリープモード：スリープモード（節電モード）を有効にするかどうかを設定します。スリープモードに入るまでの時間は、「パネル」タブで設定できます。
- フリッカー：電源環境による蛍光灯のちらつきを防止するためのモードを設定します。
 - 0：自動でちらつきを防止する
 - 1：常にちらつきを防止する
 - 2：ちらつきを防止しない
- イメージオフセット：高地などの環境で画像異常が発生した場合に使用し、画像を最適化します。

- 画像リフレッシュ：印刷した画像に周期的な白薄い横線が入る場合に使用します。



画像リフレッシュ機能を使用するとトナーが消費されますのでご注意ください。

テストパターン 1、テストパターン 2：テストパターンを印刷して、印刷結果を確認できます。テストパターン 1 ではモノクロのテストパターンを、テストパターン 2 ではカラーのテストパターンを印刷できます。

ダウンロード：プリンタの現在の設定情報を読み込んで画面に表示します。

アップロード：現在の画面の設定情報をプリンタに送信します。

リモートパネルを閉じる

リモートパネルを終了するときは、タスクバーのリモートパネルのアイコンを右クリックし、「終了」を選択してください。



リモートパネルの画面右下の「閉じる」ボタンをクリックすると、画面は閉じますが、タスクバーに最小化されアイコンとして残ります（終了しません）。アイコンをダブルクリックすると、リモートパネルが再度表示されます。



リモートパネルを閉じた後に再度リモートパネルを開く場合は、5 秒以上待ってから開いてください。

リモートパネル「調整タブ」の各メニューについて機能説明します。



※太字は初期値です。

| No | メニュー名称 | 機能説明 | 設定値 |
|----|--------------|--|-----------------------------|
| ① | 画面位置調整(用紙先端) | 用紙種類ごとに印字開始位置を上下(-15～ 0 ～+15)に微調整(0.2mm/1目盛)できます。右下の⑫「アップロード」ボタンをクリックすることで、設定(調整)値が有効となります。 | -15～ 0 ～+15 |
| ② | 画面位置調整(用紙左端) | 印字開始位置を左右(-15～ 0 ～+15)に微調整(0.2mm/1目盛)できます。右下の⑫「アップロード」ボタンをクリックすることで、設定(調整)値が有効となります。 | -15～ 0 ～+15 |
| ③ | 転写ローラー電圧 | 用紙種類ごとに転写ローラー電圧を微調整できます。印刷面が全体的にかすれたような場合は、プラス方向へ設定(+1～+7)ハーフトーンに細かな白点が発生した場合は、マイナス方向へ設定(-1～-8)します。初期値は 0 です。右下の⑫「アップロード」ボタンをクリックすることで、設定(調整)値が有効となります。 | -8～ 0 ～+7 |
| ④ | タイムアウト | プリンタとの通信時のタイムアウトの時間を設定します。(単位:秒)右下の⑫「アップロード」ボタンをクリックすることで、設定(調整)値が有効となります。 | 5・10・20・30・40・50・ 60 |
| ⑤ | スリープモード | スリープモード(節電モード)を有効にするかどうかを設定します。スリープモードに入るまでの時間は、「パネル」タブで設定できます。右下の⑫「アップロード」ボタンをクリックすることで、設定(調整)値が有効となります。 | オン ・オフ |
| ⑥ | フリッカー | フリッカー:電源環境による蛍光灯のちらつきを軽減するためのモードを設定します。 0 :自動でちらつきを軽減する(プリンタ内部で1, 2を自動で選択します) 1:ちらつきを軽減する 2:ちらつきを軽減しない 右下の⑫「アップロード」ボタンをクリックすることで、設定(調整)値が有効となります。 | 0 ・1・2 |
| ⑦ | イメージオフセット | イメージオフセット:高地などの環境(気圧が低い場所)で画像異常が発生した場合に切り替えることにより画像を最適化します。 0 :一般的な平地で使用。 1:高地-1 2:高地(参考:標高 約2000メートル) 3:高地+1 右下の⑫「アップロード」ボタンをクリックすることで、設定(調整)値が有効となります。 | 0 ・1・2・3 |
| ⑧ | 画像リフレッシュ | 印刷した画像に周期的な白薄い横線が入る場合に使用します。 【ご注意】画像リフレッシュ機能を使用するとナーが消費されますのでご注意ください。 | - |
| ⑨ | テストパターン1 | モノクロテストパターンを印刷して、印刷結果を確認できます。 画像位置調整後にテストパターンを印刷して、調整後の状態を確認します。 | - |
| ⑩ | テストパターン2 | カラーテストパターンを印刷して、印刷結果を確認できます。 画像濃度の出力状態を確認するときに、テストパターンを印刷してハーフトーン、グラデーションの状態を確認します。 | - |
| ⑪ | ダウンロード | プリンタの現在の設定情報を読込んで画面に表示します。 | - |
| ⑫ | アップロード | 現在の画面の設定情報をプリンタに送信します。 | - |
| ⑬ | バージョン | リモートパネルソフトウェアのバージョン情報が表示されます。 | - |
| ⑭ | 閉じる | リモートパネルソフトウェア画面を閉じます。(リモートパネルソフトを終了する事は出来ません) | - |